

ID:	=患者情報!B1		(ストレプトゾシン単独) 療法 【5日間連日】				施行日	クール
患者氏名	=患者情報!B2	殿					入院/外来	入力日
年齢 性別	=患者情報!B6	=患者情報!B7	=患者情報!B8	開始日	年	月	日	
疾患名				診療科				
クール	5日投与37日休薬(6週間毎)			医師名				
適応基準	<input type="checkbox"/> 1st Line <input type="checkbox"/> 2nd Line <input type="checkbox"/> 3rd Line以降 <input type="checkbox"/> 術前 <input type="checkbox"/> 術後補助 <input type="checkbox"/> 進行 <input type="checkbox"/> 再発			告知の有無	P S	同意書取得	<input type="checkbox"/> 済	
	身長	cm	体重	kg	体表面積	0.00	m ²	
重要	B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検査が未実施の場合は、 全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。 <small>※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。</small>						<input type="checkbox"/> HBs抗原 <input type="checkbox"/> HBs抗体 <input type="checkbox"/> HBc抗体	
	薬品名	単位	減量基準および増量基準は無し [500mg/m ² のみ]	外来化療加算	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 対象外	製薬会社へのFAX登録 <small>(申請医師にて対応) ※事後登録は不可</small>		
ストレプトゾシン	500	<input checked="" type="checkbox"/> mg/m ² <input type="checkbox"/> mg/body					<input type="checkbox"/> 済	
当院未採用薬のため、「緊急医薬品使用届」の提出が別途必要です。								

【 Day1 】

順番	医薬品名	投与量	投与部位	投与スケジュール
①	イメンドCap (125mg)	1 Cap	P.O	②と同時に投与
②	デキサト注(3.3mg)	9.9mg	D.I.V	15分
	アロキシ点滴静注バッグ (0.75mg/50mL/袋)	1袋		
③	ソルデム3A(500mL)	500mL	D.I.V	2時間
④	ストレプトゾシン注 [ザノサー]	mg	D.I.V	30分
	生食液(100mL)	100mL		
⑤	フロセド注(20mg)	mg	D.I.V	1時間
	ソルデム3A(200mL)	200mL		

【 Day2~5 】

順番	医薬品名	投与量	投与部位	投与スケジュール
【注意】イメンドCap(80)およびデカトロン錠(0.5)の服薬状況を確認				
①	ソルデム3A(500mL)	500mL	D.I.V	2時間
②	ストレプトゾシン注 [ザノサー]	mg	D.I.V	30分
	生食液(100mL)	100mL		
③	フロセド注(20mg)	mg	D.I.V	1時間
	ソルデム3A(200mL)	200mL		

Day 2~5 イメンドCap(80mg) 1Cap/回 4日間 ※午前中に投与すること

Day 2~5 デカトロン錠(4mg) 2錠/2x(朝・昼食後) 4日間

重要な基本的注意・副作用

ストレプトゾシン注[ザノサー]投与後は**フラッシュを行い**、同じ静注ラインで**フロセド注と同時注入は避けること**

- 腎障害、 ●肝障害、
- 骨髄抑制、●耐糖能異常 ⇒ 投与開始前および投与中は定期的に検査を実施すること

- 錯乱および嗜眠 ⇒ 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること

1-①	1-②	1-③	1-④	1-⑤	2Kur目へ				確認者	監査者					
Day	1	2	3	4	5	6	7	42	43	44	45	...		
ストレプトゾシン	↓	↓	↓	↓	↓	x	x		x	↓	↓	↓	...		

調製方法

ザノサー点滴静注用(1g)1Vに対して**生食液9.5mL**を加え混和させた後、**数分間静置**すること。

[溶液1mL中には100mgのストレプトゾシンを含有する]

保存剤が添加されていないため、溶解後は速やかに使用すること。

注意事項など